

ビジネスアイデアの概要

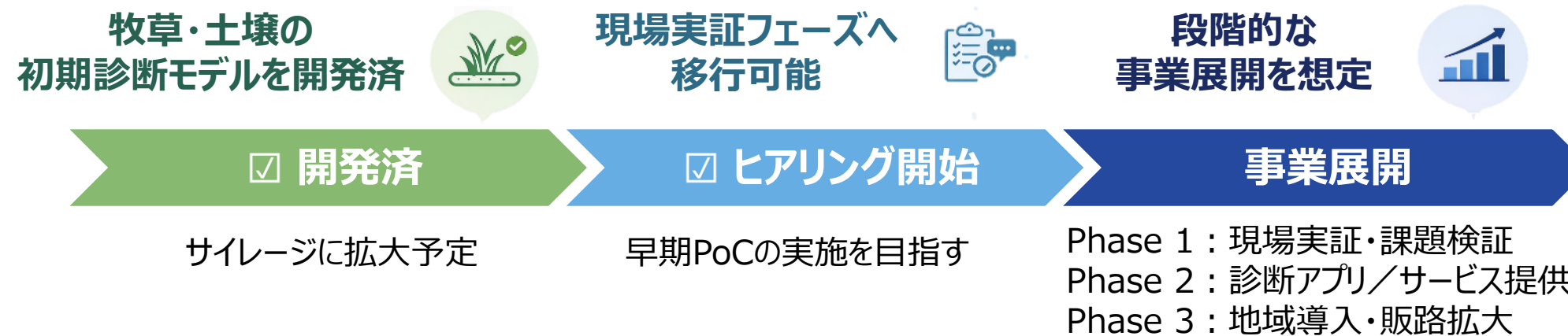
- ペイン** **サイレージ**（牛の餌）の成分分析には外部分析が必要で、結果取得に時間・コストがかかる。
現場では、施肥・刈取り・飼料設計の判断が経験や勘に依存しやすい。
- シーズ** **携帯型近赤外分光器**と**AI診断モデル**を活用し、サイレージ（牛の餌）の成分をその場で迅速・非破壊に推定する技術
- 商品** **酪農・農畜業現場向けオンサイト成分診断サービス**
（携帯分光器＋AI診断アプリ＋診断レポート）



ビジネスアイデアを事業化するための課題

- ① **現場実装に向けたハード・ソフトの最適化**
屋外環境でも安定して測定できる測定フロー・AI解析・操作画面の整備が必要。
- ② **現場実証（PoC）の実施**
現場での測定・診断を通じて、診断精度と導入価値を検証する必要あり。
- ③ **事業化に向けた提供体制・販路構築**
農協・飼料会社・関係事業者と連携し、導入しやすい提供形態を設計。継続利用される仕組みづくりが課題。

事業化の見通し



事業者情報

いとう みさと
翫 美里



帯広畜産大学大学院
環境生態学コース 修士課程 2年

専門分野：
草地生態学、近赤外分光、AI

ビジネスアイデア概要図等

体温を測るように、飼料を診る



**携帯型
近赤外分光器**
非破壊センシング

AI解析
即時推定

誰でも・現場で・即判断できる酪農・農畜産業へ